

生命を守る月間 50 周年記念講演会を開催します

昭和43年、中津南地区のマンホールにおいて、市民5人が充満したガスによって尊い命を失うという大事故が発生しました。この悲しい事故を繰り返さないため、中津川市では8月を「生命を守る月間」と位置づけ、今年で50周年となりました。

この節目にフリーアナウンサーの松原敬生氏をお招きして、『生命を守る月間50周年記念講演会』を開催します。

■日時

平成 30 年 8 月 22 日（水曜日） 13 時 30 分から

■場所

中津川市健康福祉会館 4 階多目的ホール（中津川市かやの木町 2-1）

■プログラム

『生命を守る月間 50 周年記念講演会』（入場無料）

13 : 30 開会の言葉

主催者挨拶

中津川市長 青山節児

13 : 40 事故当時のお話

尾鳩区長 酒井孝行 様

13 : 50 記念講演会

フリーアナウンサー 松原敬生 様

演題：いいおつきあいしていますか？

～地域の力が命を守る～

15 : 00 閉会の言葉

■命を守る月間

昭和 43 年 8 月 6 日、中津南地区尾鳩地内の使われていないマンホールにおいて、小学生 1 人、中学生 1 人、助けようとした工場の従業員 2 人、救助に入った消防隊員 1 人の計 5 人が、充満したガスによって尊い命を失うという大事故が発生しました。

中津川市では 8 月を「生命を守る月間」と位置づけ、市民の皆さんと行政が協力して身の回りの点検や危険箇所等の現地視察などを実施しています。

■主催 中津川市

■共催 生命を守る月間推進委員会

お問い合わせ先

生活環境部 防災安全課 生活安全係 担当者：堀川・栗本

電話：0573-66-1111（内線 162）